

都市再生整備計画事業(旧まちづくり交付金事業)～実施地区一覧表～

<平成23年1月1日現在>

| 番号 | 事業主体 | 地区名 | 交付期間 | | 交付期間内(百万円) | | 概要 |
|----|-------|----------------|------|-----|------------|---------|---|
| | | | 開始 | 終了 | 事業費 | 国費 | |
| | 大分市 | 坂ノ市地区 | H16 | H20 | 710.5 | 284.0 | 伝統的歴史的文化の発展継承と地域交流の場の創出を目指し、高質空間施設を整備することで地区の顔づくりと快適で安心して利用できる歩道空間の創出を目指す。 |
| | | 大分駅周辺地区 | H17 | H25 | 12,811.0 | 4,985.6 | 県都・中核市として多様な都市機能を集積し、大分駅南北における中心市街地の活性化を図り、風格と賑わいのある都市拠点の形成を目指す。 |
| | | 大在・岡地区 | H19 | H23 | 2,527.0 | 1,018.6 | 先端産業集積で地域経済の活性化を図るとともに、良好な住宅地形成により居住者、就業者数を増加させる。 |
| | | 滝尾中部地区 | H19 | H23 | 2,020.0 | 810.3 | 都市計画道路、通学路の整備並びに地域生活の拠点である公民館の整備等を推進する事で、防災、防犯性の向上を図り、安全、安心で快適な住環境を形成する。 |
| | 別府市 | 別府駅周辺地区 | H17 | H21 | 662.7 | 272.7 | 駅前広場等の整備より玄関口としてのふさわしい景観整備を図る。公園整備や提案事業により観光客と住民とのふれあいの場や歩いて楽しめるまちづくりにより都市の活性化を図る。 |
| | | 鉄輪温泉地区 | H17 | H21 | 1,380.0 | 552.0 | 石畳の整備等の高質空間化により情緒にみちた湯けむり散策のできるまちづくり。温泉場の整備等により観光客と住民とのふれあいの場の創出。 |
| | 中津市 | 中津市中心市街地地区(1期) | H17 | H21 | 2,964.1 | 1,203.8 | 城下町の歴史と文化に触れられるまちづくりを目指し、歴史・文化と調和した公園・広場、道路等の整備により、地域の魅力を高め、都市の活性化を図る。 |
| | | 中津市中心市街地地区(2期) | H22 | H26 | 1,900.0 | 760.0 | 城下町の歴史と文化に触れられるまちづくりを目指し、歴史・文化と調和した公園・広場、道路等の整備により、地域の魅力を高め、都市の活性化を図る。 |
| | | 中津市上如水・大悟法地区 | H17 | H21 | 262.6 | 105.0 | コミュニティ道路としての役割を基本に街路樹等により緑を創出するなど環境形成型の魅力有る道路空間の整備を図る。また、田園的景観環境イメージを継承し、既存の緑を活用すると共に人々の生活の中に溶け込んだ緑や緑化空間の整備を図る。 |
| | | 中津市三保地区 | H18 | H21 | 365.6 | 149.2 | 周辺の自然環境に調和した活気あるまちづくりのため、「三保交流センター」及び「三保文化センター」を市民交流の拠点と位置付け、周辺道路の整備とともに緊急避難場所としての耐震強化を各施設に施すことで住民の安心・安全な環境を確保する。 |
| | | 中津市溝部・榎木地区 | H18 | H22 | 344.4 | 142.0 | 源流域の渓谷美を活かした親水空間の整備により観光客等を誘致し、まちの活性化を図る。併せて医療交流拠点、道路等を整備し高齢者にも住みやすい環境を提供する。 |
| | 日田市 | 日田市中心市街地地区 | H17 | H21 | 1,728.4 | 691.3 | 地域交流センターの整備により市民や街来者の活動交流拠点整備。既存建造物の活用等による伝統的街並み環境整備。道路整備や高質化による中心市街地の回遊性の形成。 |
| | | 天瀬温泉地区 | H19 | H23 | 719.0 | 287.0 | くつろぎとゆとり、もてなしの心が活かされた魅力ある温泉保養拠点を目指し、地域が一体となって、回遊環境の向上、自然資源の活用などにより滞留・滞在型の温泉街づくりを目指す。 |
| | 佐伯市 | 佐伯市中心市街地地区(1期) | H16 | H20 | 1,482.5 | 593.0 | 交流拠点等の整備・運営による来街機会や滞留時間の増大、通りの環境整備による居住環境の向上により街のイメージを強め、個性強化と回遊性の向上による商業活動活性化及び人口定着を図る。 |
| | | 佐伯市中心市街地地区(2期) | H22 | H26 | 7,066.0 | 3,179.7 | 近年では居住人口の減少や空き店舗の増加などにより、市街地の空洞化が進んでいる。そこで、大手前開発を核とした事業を実施することにより中心性を回復し居住人口、交流人口の増加を図る。 |
| | | 蒲江地区 | H16 | H18 | 478.0 | 191.0 | 物産館や交流情報発信施設の整備、地域資源を活かすアクセス道路整備、及び住民や観光客が自然と歴史を体感できる散策公園を整備し、商店街の賑わい再生と周遊性の確保によるまちづくり。 |
| | 臼杵市 | 臼杵城跡周辺地区 | H16 | H20 | 958.0 | 382.9 | 臼杵の歴史的景観のシンボルとして臼杵城跡の整備を行い、駅からつながる町なみの順路を形成するために高質空間形成施設整備等を行い、地域の歴史特性をアピールする。 |
| | | 臼杵城下町地区 | H21 | H25 | 739.0 | 295.0 | 既存建造物の活用による地域の交流活動拠点や観光情報拠点の整備を行い、またさらなる町なみの一体化を目指す。 |
| | 津久見市 | 千怒拠点地区 | H18 | H21 | 497.2 | 172.0 | 無秩序な市街化進行を防止し土地区画整理事業により防災性の向上、居住環境を整備し定住人口を確保するとともに、メダカ等の観察発表などにより世代間を越えた交流の誘導を行う。 |
| | 竹田市 | 竹田地区 | H18 | H22 | 473.0 | 189.2 | 城下町の風情を活かし、観光客等の回遊性を向上させるため、裏道(歴史の道)整備や道路空間の高質化等を図るほか、住宅等の修景による街なみ景観整備でまちの活性化を図る。 |
| | 豊後高田市 | 豊後高田“昭和の町”地区 | H18 | H22 | 1,536.0 | 678.0 | 魅力ある街並み景観の形成等により観光客の増加を図るとともに各種都市機能の充実により地区の定住促進を目指し、商店街が一体となって商業の活性化を目指す。 |
| | 杵築市 | 杵築地区 | H17 | H21 | 429.0 | 171.6 | 既存建造物の活用などによる新しい観光施設の整備。歴史的道路を補修し、歴史的景観を整備する。 |
| ㉑ | 豊後大野市 | 田中地区 | H16 | H19 | 304.0 | 121.0 | 交流拠点施設等の整備を行い、地域のポテンシャルアップを図り、地域の情報発信や交流人口の受け皿をつくる。さらに多くの出会いや賑わいを創出することで地域の活性化が期待できる。 |
| ㉒ | 日出町 | 曝谷駅周辺地区 | H18 | H22 | 613.0 | 245.2 | JR曝谷駅へのアクセス道路や駅前広場を整備し、利便性を図るとともに、曝谷城跡の歴史的街並みを保存・活用し、景観にあわせて道路空間を整備し、活気とうるおいのある市街地を創出する。 |

(太字：平成22年度実施中地区)